

TOPICS

アメリカ海外研修★報告



大会終了後、みんなで集合写真



6月14日(火)から23日(木)までの日程で、自動車研究開発科3年生はアメリカ中西部ネブラスカ州で開催された「学生フォーミュラUS大会」参加を中心とした海外研修を実施しました。

今回の研修の最大のテーマは、3年間の集大成である「学生フォーミュラUS大会」で全種目ポイント獲得し完走する事です。彼らは、2年次に挑戦した日本大会で騒音テストがクリア出来ず、動的競技に進めない悔しい経験をしており、万全の準備をして臨みました。チーム内で役割分担を決め、苦手の英語にも果敢にチャレンジしながらも、各種の審査をクリアし見事合格。念願の動的競技に進む事が出来ました。動的競技では、途中エンジンが再始動出来ないトラブルやコースミス等が発生しましたが、全員のチームワークで目標の全種目でのポイントを獲得。最終エンデュランスは57チーム程の走行参加チームで完走したのは18チームも無いような非常に厳しい状況になりましたが、無事完走し総合24位/80チームの好成績を収めました。

研修の後半は、場所をロサンゼルスに移して、楽しみにしていた砂漠での「四輪バギー」体験やホンダのレースサポート会社であるホンダ・パフォーマンス・ディベロップメント見学、観光地でもあるサンタモニカ海岸散策やショッピングを楽しみ、全員元気に帰国しました。

●自動車整備科1年生 ●一級自動車整備研究科1年生 ●自動車研究開発科1年生

自動車を取り巻く「環境講話」開催

6月21日(火)、全科1年生を対象に「環境講話」を開催しました。この講話は、将来自動車業界で仕事を進めるにあたって重要な環境問題を理解する為に実施しており、今年度は、Hondaの環境問題への取り組みを講話だけでなく、最新技術を直接体感してもらう為に、3月発売された「クラリティFUEL CELL」をお借りして、もしもの災害時の給電システム・デモンストレーションや校庭での試乗体験をしてもらいました。

Hondaの最新技術を体感した学生は、「こんな貴重な体験が出来て良かった」と目を輝かせながら感想を話してくれました。



最新技術の「クラリティFUEL CELL」をお借りして「環境講話」を開催

同好会レポート

オフロード同好会 「キャンパスオフロードミーティング西日本大会」

6月5日(日)、オフロード同好会は、奈良県ウズモーターランド下市で開催された「第29回キャンパスオフロードミーティング西日本大会」にマシン3台、ライダー6名で参加し、2名のライダーが交代で2時間走行する「エンデューロクラス」に出場しました。

この日は、前日からの雨でぬかるんだコースコンディションのなか、各ライダーは慎重にライン取りを探りながらも周回を重ねました。途中ぬかるみに足元を取られて転倒したり、急坂を登り切らずにエンストしたりと、様々なトラブルに遭いながらも3台とも無事完走しました。

結果は残念ながら入賞は出来ませんでした。10月に開催される次回への手応えを感じ取った貴重な大会でした。



最後まで諦めずに無事完走した学生

エコラン同好会

Hondaエコマイレージチャレンジ鈴鹿大会に出場

5月28日(土)、エコラン同好会は、三重県鈴鹿サーキットで開催された「Hondaエコマイレージチャレンジ鈴鹿大会」に出場しました。昨年は優勝を逃しクラス2位という悔しい思いをしたので、今年は春からマシンのセッティングや校庭内での走行練習に取り組み、優勝を目指して臨みました。また、この日は、卒業生もたくさんサーキットに駆けつけてくれて、多数の応援のもと大会をむかえました。

今年は2台のマシンでチャレンジし、順調にスタートした直後の2周目、1号車にマシントラブルが発生し無念のリタイアとなり、残る2号車に全てをかけた。その後順調に周回を重ね無事8周を走り切りゴール。しかし、残念ながら昨年より距離を伸ばす事が出来ず、441Km/ℓでクラス6位という結果に終わりました。今後は今回の課題をしっかりと整理し、残るメンバーはこの悔しさを忘れないで来年こそ優勝目指します!



集合写真

●自動車整備科2年生 ●一級自動車整備研究科2年生 ●自動車研究開発科2年生

大阪府警察による「安全運転講話」

6月1日(水)、全科2年生を対象に大阪府警察黒山署から講師をお招きし「安全運転講話」を開催しました。管轄内での具体的な事故事例や、動画を交えての日常生活に潜んでいる危険箇所やちょっとした意識で防げる事故防止等をお話しして頂きました。

参加した学生は、真剣にメモを取りながら、明日からの交通マナーの向上だけでなく、自動車業界での仕事をを目指す者としての高い意識の重要性を再確認する講話となりました。

講話の最後は全員で「絶対に交通事故はおこさない」と強く誓って締めくくりました。



大阪府警から講師をお招きしました。

同好会レポート

オートバイ同好会 二輪車安全運転大阪府大会 出場

6月5日(日)、オートバイ同好会は大阪府門真市の大阪府警察門真運転免許試験場で開催された「二輪車安全運転大阪府大会」に自動車研究開発科1年生2名の学生が参加しました。この大会は法規走行・コーススラローム・一本橋・ブロックステーク・ブレーキング・パイロンスラロームの各種目の総合結果で審査されます。

20歳未満クラスに出場した2名は、日頃の練習の成果を発揮すべく、各種目にチャレンジしましたが、初めての大きな大会という事もあり、緊張からちょっとしたミスをする種目も出てしまいました。しかし、ミスもその他の種目でカバーして、結果は見事に自動車研究開発科 瀧内淳史君が2位、自動車研究開発科 志垣良太君が3位に入賞しました。残念ながら優勝は逃しましたが、もっともっと練習を重ねて来年はステップアップしたクラスでの優勝を目指して頑張ります。



緊張しながらも、日頃の成果を発揮した学生

新任の挨拶



教務一課
大石 敏貴

7月1日付けで本田技研工業(株)より赴任してまいりました大石です。以前在籍しておりました品質保証部では解析業務を推進しておりました。今までの業務と大きく変わりますが、経験を学生達へ伝える事により、次世代のエンジニアを育成出来るよう努めたい所存です。どうぞよろしくお願い致します。

転任の挨拶



教務一課
新谷 勝信

5月1日付けでHMJサービス部に戻ることになりました。社会人講師として6年2ヶ月、二輪の授業を担当させて頂き、いろいろな経験をさせて頂きありがとうございます。学生の皆様も学園生活で色々な経験をして立派な社会人になって下さい。

退任の挨拶



教務一課
大竹 保

6月末をもって退職いたしました。関西校では、5年3ヶ月と短い期間でしたが、職員の方、保護者の方々に教わる事はかなり、大変感謝しております。私自身も関西校の卒業生であり、当時は本田一郎に直接「夢を持つ」と何度も言われた覚えがあります。それら少しでも学生に伝えられたらと思い、機会ある毎にそのような事を話してまいりました。私自身も「夢」は人生のバックボーンであると感じており、これからは、自分の「夢」に向かって、邁進していきたいと思っています。